



# 二月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九三二  
TEL072-533-3750 FAX072-533-3751  
浄土真宗 西福寺  
本願寺派

一面霜に覆われたモノクロの庭に、ツバキの青々とした葉と真っ赤な花が朝日に照らされて輝いて見えます。令和三年二月のご案内を申し上げます。

第二百八十九回

## 人生講座

日時 二月十四日(日) 昼二時～四時  
講師 本願寺派布教使・国際講社「響流」 講長



山本泉茂師

■山本(やまもと)先生、五十四歳。京都府八幡市、願生寺住職。映画「ロッキー」や「ランボー」のS・スタローンを彷彿とさせる端正な容姿は、さながら求道の凄まじさを表しています。十六歳で得度をされ、願生寺を建立されるまでの道のりの厳しさは、筆舌に尽くしがたいものがあります。それらを、お念仏に促されて乗り越えてこられました。

### ●本願寺ブックセンター臨時休業のお知らせ

【休業期間】 1月17日(日)～2月7日(日)

新型コロナウイルス感染症への対応として、本願寺ブックセンターでの店頭頒布を右記の期間休業いたします。ご迷惑をおかけいたしますが、事情お汲み取りのうえ、ご理解ください。よろしくお願いいたします。

※期間、対応については急遽変更する場合があります。  
※限られた人員での対応のため、商品の手配・出荷等に関し通常より日数を要する場合があります。

※お電話でのお問い合わせ・ご注文はこちら

0120・464・583

【受付時間】 平日朝9時～夕方5時



本願寺出版社



「新型コロナウイルス対応  
学生支援募金」への  
ご支援のお願い

現在、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、国の緊急事態宣言の発出等、社会に大きな影響をあたえ、これまで経験したことのない非常事態に直面しています。学生たちが安心して学生生活を送れるべく、皆さまのご支援をお寄せいただければと存じます。

ご寄付に関するお問い合わせ先

【龍谷大学・経理課】

京都市伏見区深草塚本町67

電話：075・645・7876

— 寄付金のご応募は任意です —

毎月28日、昼2時OPEN! ふうふカフイ。

### 浄土和讃に聞く ②5

#### ◆安樂仏土の依正は

法蔵願力のなせるなり  
天上天下にたぐひなし  
大心力を帰命せよ

『浄土和讃』(註釈版561頁)

お仏壇の莊嚴と言え、ご本尊として阿弥陀仏のご絵像か六字名号の掛軸。脇懸として親鸞聖人と蓮如上人のご影か十字名号と九字名号の掛軸を奉懸します。そこに、お灯明、お花、お香の三種を供えるのが基本です。私たちの心の拠りどころとなる大切な場所ですから、その他の莊嚴も事細かに決められています。ところが、年末になると決められた莊嚴以外のものが供えられていることがあります。宝くじです。高額配当を期待して、お供えされているのでしょうか？阿弥陀さまには、そんなご利益は無いです。宝くじと複雑な思いになります。当選したら、海外旅行か自動車購入にでも使うつもりなのかと考えていると、「お寺にあげさせてもらいます」。お寺にお参りするたび、あれが足りないとか、ここが傷んでいるとか気にしてくださっているのでしょうか。今の稼ぎと蓄えでは日々の生活でやっとだけれど、予定外の収入があれば、懇志として納めたいとのこと。その方なりにお寺の護持を真剣に考えてくださっていたのかと、胸が熱くなる思いがしました。

お仏壇の莊嚴は、阿弥陀仏の建立された安樂浄土を表しています。お浄土がそうであるように、莊嚴の一つ一つがすべて阿弥陀仏の願いを表していなければなりません。それは、私たちの一切の好悪、善悪、優劣の対立を超えてすべてを包みこむ、広大な心、絶対の心より出た願いです。

▼阿弥陀仏とその浄土のうるわしいすがたは、法蔵菩薩の本願のはたらきによるものである。そのすばらしさはあらゆる世界の何ものにもくらべようがない。大いなる本願のはたらきをそなえた大心力に帰命するがよい。

# 三月のご案内

〒567-0012  
茨木市東太田二丁目九一二  
浄土真宗 西福寺  
本願寺派  
TEL 072-533-5507 FAX 072-533-5509

ささやかでも心のこもった別れの儀式は、温かいぬくもり  
にあふれています。  
皆様には如何お過ごしでしょうか。  
令和三年三月のご案内を申し上げます。

第二百八十九回

## 人生講座

日時 三月十四日(日) 昼二時〜四時  
講師 本願寺派布教使

加藤 真悟 師



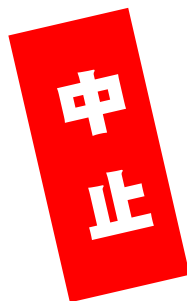
■加藤(かとう)先生、五十一歳。四條畷市、自然寺住職。  
先のアジア・太平洋戦争での惨害を反省し、戦争の放棄と軍  
隊の不保持をうたった憲法九条は、日本にとって平和の礎で  
す。「念仏者九条の会」での活動を通じ、近年高まる改憲の動  
きに対して、毅然とした態度を表明されています。

### ●人生講座回数訂正

昨年4月に予定しておりました第284回人生講座は、新型コロナ  
ウイルス感染症の感染拡大にともない、政府から「緊急事態宣言」が  
発出されたため中止いたしました。したがって、昨年6月の人生講座  
が第284回となるどころ、第285回と案内し、以降も実施回数を  
訂正しないまま、ご案内しておりました。前回2月の人生講座は、正  
しくは第288回。今回が第289回となります。  
\* \* \*  
ここにお詫びして、訂正いたします。

西福寺住職

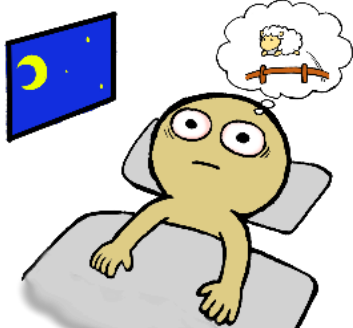
### 彼岸会寄席



西福寺仏教婦人会3月の例会は、毎年落  
語家の桂文福さんをお招きして彼岸会(ひ  
がんえ)寄席を開催しておりましたが、本  
年は、新型コロナウイルス感染症の感染防  
止の観点から、誠に残念ながら中止といた  
します。  
法要のみ実施。有縁の皆さま、ぜひご参  
拜ください。

日時: 3月18日(木) 午後2時〜  
場所: 西福寺本堂

3月29日、昼2時OPEN! ふうふカフ!



西福寺は創建 **400** 年。  
元和6年(1620) ▶ 令和2年(2020)



### 浄土和讃に聞く ②⑥

#### ◆安楽国土の荘嚴は

釈迦無碍のみことにて  
とくともつきじとのべたまふ  
無称仏を帰命せよ

『浄土和讃』(註釈版561頁)

いつの頃からかテレビで「津波の映像が流れます」と  
事前に表示されるようになりました。2011年3月11  
日発生の東日本大震災以降のことです。大切な人が目の  
前で津波に流されたり、自分自身が津波に流され奇跡的  
に助かった人にとって、その映像は耐えがたい苦痛でし  
かありません。どれほどの年月が過ぎても、昨日のこと  
のように思い出されると言えます。しかし、津波を体験  
したことがない人にとっては、どれほど鮮明で臨場感の  
ある映像を見せられても、そこまでの恐怖や苦痛を感じ  
ることはありません。ここに体験した人と体験していな  
い人の埋めがたい断絶があります。津波に限らず、大災  
害や戦争の記憶を後世に伝えていくことの難しさが、こ  
こにあります。一度や二度聞いたくらいでは、分かるは  
ずありません。生涯をかけて語り手の想いに寄り添い  
続けていく必要があります。

阿弥陀仏の智慧のはたらきによって建立された浄土に  
ついて、釈尊のような優れた方でさえ途方もなく長い時  
間をかけなければ説き尽くすことができなると言いま  
す。浄土を知らず、浄土に生まれる種すら持ち合わせな  
い私たち凡夫に対して、絶望するどころかすくい目の目当  
てと語りかけられているのです。人生の辛苦を味わう中  
でお聴聞を重ね、浄土への理解を深めさせていただきま  
しょう。

▼阿弥陀仏の浄土のうるわしいすがたは、釈尊の巧みな  
お言葉でさえとても説き尽くすことができなるといわれ  
ている。言葉でたたえつくすことのできない無称仏に帰  
命するがよい。

# 四月のご案内

〒567-0012  
茨木市東太田二丁目九三二  
浄土真宗  
本願寺派 西福寺  
TEL072-532-3375 FAX072-532-3375

かけがえのない日常が少しずつ戻ってきました。皆様には如何お過ごしでしょうか。令和三年四月のご案内を申し上げます。

第二百九十回

## 人生講座

日時 四月十一日(日) 昼二時〜四時  
講師 本願寺派布教使

塚田博教師

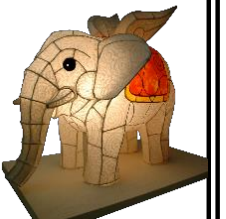
■塚田(つかだ)先生、五十五歳。箕面市稲、教学寺住職。相愛大学/京都女子大学付属小学校非常勤講師。ビハラー大坂相談役。生・老・病・死。苦悩する「いのち」にどう寄り添うべきか、かけがえのない「いのち」の尊さをどう伝えるべきかをテーマに各方面でご活躍されています。  
■お誘いあわせの上、こぞってお参り下さい。



4月10日は、

「花まつり」です。

『花御堂』を飾り、甘茶をかけてお釈迦さまのご誕生を祝います。あなたも、お友達をさそって、お参りください。みんな、素直な、良い子になりますように！



# 花まつり



令和3年 4月10日(土)  
昼2時〜法要  
※夜7時まで、お参りできます。

■昼2時から法要(15分程度)。夜7時まで、お参りできます。  
■先着30名の方には粗供養を進呈。  
※花まつりのパレードは中止。

毎月28日、昼2時OPEN! ぶっがふ力!

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九三二  
浄土真宗 本願寺派 西福寺

## 浄土和讃に聞く

27

◆已今当の往生は

この土の衆生のみならず  
十方仏土よりきたる  
無量無数不可計なり

『浄土和讃』(註教版561頁)

富田本照寺様での報恩講のご法話だったと記憶しています。高田慈昭先生は、東京で行われる知人の結婚式にご夫婦で出席することになりました。奥様は、人生の新たな門出に立ち会うものとして、ふさわしいお召し物やバッグ、装飾品を新たに買い揃え、準備に余念がありません。そういうことに無頓着な先生には、ただ遠足を控えた子供のようにしか見えません。いよいよ、大阪の御自坊を出発。東京の人の多さに圧倒されながらも、目的の場所に無事到着。仏式の厳かな結婚式に胸を熱くし、華やかな披露宴を心ゆくまで楽しめました。夢のような時間は、あっという間に過ぎてゆきます。名残惜しくも宴はお開きとなり、お二人は御自坊に帰ってこられました。御自坊に着くなり、奥様は開口一番「やっぱり我が家が一番ね」。先生は、返す言葉がなかったようですが、しばらくしてから、この言葉の有難さに気づかれたそうです。精一杯着飾らなくても、疲労困憊していても、泥だらけでも、大怪我をして血まみれであっても、泣いていても、笑っていても、我が家は私を無条件に受け入れてくれる場所だったと気づかれたのです。  
私たちは、才能や環境によって、その時々、様々な理想を思い描き、実現しようと努力します。しかし、その結果の如何に関わらず、最後に辿り着くところが阿弥陀仏の浄土であることに変わりありません。  
▼浄土にすでに往生し、あるいは今往生し、あるいはこれから往生するものは、この世界からだけでなく、あらゆる仏がたの国から来たり生まれるその数は限りがなく、知り尽くすことができない。

魅力的な写真  
心に響く言葉  
届けます!



西本願寺  
公式インスタグラム  
はじめました



@nishi.hongwanji



フェイスブックもやっています。



お西さんのツイッターも  
よろしくお願ひします。



浄土真宗本願寺派(西本願寺)

<https://www.hongwanji.or.jp>

西福寺は創建 400 年。  
元和6年(1620)▶令和2年(2020)



# 五月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九-三二  
 浄土真宗 本願寺派 西福寺  
 TEL 072-533-1175 FAX 072-533-1176

白血病のつらい闘病生活を乗り越え、東京五輪代表内定をみごと勝ち取った水泳選手のとてつもない努力が、報われることを心から願います。  
 令和三年五月のご案内を申し上げます。

## 永代経法要厳修

日時 五月十五日(土) 昼二時

十六日(日) 朝十時

講師 龍谷大学文学部教授

鍋島直樹師

■永代経は、「亡き人をご縁として、ご先祖から伝えて頂いた尊い仏法を、永代にわたり」伝えていくため「仏法聴聞の殿堂としてのお寺を護持して(管純和師著「仏事の小箱」より)「いこうと願われる方々によって営まれる法要です。」

■お誘い合わせの上、ご参拝下さい。

### ●新型コロナウイルス感染対策について

当院では安心してご参拝いただくため、堂内の換気、座席間隔の確保、共有部分の消毒、参拝者用アルコール消毒液の設置等、新型コロナウイルス感染防止対策に努めています。

○当日、左記にあてはまる方はご参加をお控えください。

- ・事前に検温を行い37.5度以上、または平熱比1度超過の発熱がある場合
- ・息苦しさ、強いだるさ、咳、のどの痛み等、体調不良の場合
- ・感染拡大地域や国への渡航歴が14日以内にある場合

○堂内では、マスクの着用をお願いします。

○大阪コロナ追跡システムの登録にご協力をお願いします。

### 永代経に向けて(お願い)

毎回、世話役の方々が中心となって準備して下さいますが、どなたでもお手伝いいただけます。お手すきの門信徒の皆さま、ご協力のほどよろしくお願い致します。

■5月14日(金)午後7時〜於西福寺本堂  
 おかざり(供物をそなえつけます)



毎月28日、昼2時OPEN! ぶっふ力PI.

西福寺は創建 **400** 年。  
 元和6年(1620) ▶ 令和2年(2020)



### そーだったのか、仏教!



企画展 **まるごと! 龍谷** Ryukoku Museum ミュージアム  
**10**th anniversary  
 2021 4/17 Sat. ▶ 6/13 Sun.

龍谷ミュージアム 春季企画展

2011年4月、龍谷大学 龍谷ミュージアムは他に例のない“仏教総合博物館”として、世界遺産・西本願寺前に誕生しました。龍谷大学は西本願寺境内に設けられた教育施設「学寮」に淵源を持ち、以来380年に渡って仏教文化の研究を重ねてきました。ミュージアムは大学の研究蓄積を基盤に、全国の寺院・個人・関係機関の協力を得ながら、国や地域・宗派を超えた多彩な展覧会を開催し、広く社会に仏教文化の魅力を発信してまいりました。

そして2021年春、早くも開館10周年を迎えました。本展はこれまでのミュージアムのあゆみを振り返るとともに、この10年間にミュージアムの館藏品となった文化財(一部、寄託品を含む)を一堂に公開するものです。展示される作品は、インド北西部のガンダーラ地方から出土された「仏伝浮彫」から、江戸時代に普及した庶民向けの読本まで、実に多岐にわたります。館藏品を通して、ミュージアムの根幹である“仏教総合博物館”の理念と、仏教文化の多様性をわかりやすく、楽しく体感していただきます。  
 ※本展は予約優先制です。ご予約がなくともご入館いただけますが、混雑時には、ご入館までお待ちいただくことがあります。

# 六月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九一二  
浄土真宗 本願寺派 西福寺  
TEL 072-533-5507 FAX 072-533-5570

「大阿弥陀経（「大経」の異訳）」には、諸天・人民のみならず、空を飛びまわる小さな虫や地を這いまわる虫までも、阿弥陀仏の救いの目当てであるとあります。皆様には如何お過ごしでしょうか。  
令和三年六月のご案内を申し上げます。

第二百九十一回

## 人生講座

日時 六月十三日（日） 昼二時～四時  
講師 本願寺派布教使

木本 和行 師



■木本（きもと）先生、五十六歳。大阪市東住吉区・信悦寺住職。長く少年教化に携わってきた経験を活かして、浪速少年院の教誨師として、罪を犯した少年の更生に尽力されています。

■お誘いあわせの上、こぞってお参り下さい。

●永代経ご参拝、ありがとうございました。

三度目の新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言下での永代経修行となりました。感染拡大を防止するため、一日目夜7時からの初夜法要を中止。2日間二座のみとし、近在寺院からのご参勤を辞退。上野門徒の皆さまによる莊嚴や受付、接待等のご協力も辞退させていただきます。寺族のみで執り行わせていただきました。

やさやかな法要となりましたが、ご講師の鍋島先生は、「愛する人は教えとなって、手を合わすところの中に還ってくる」と親鸞聖人のみ心をお示しになり、コロナ禍に苦しむ私たちに慰め、阿弥陀仏のお慈悲の温もりをお聞かせくださいました。皆さまのご参拝、ご厚志、誠に有難うございました。

### 西福寺仏教婦人会総会

西福寺仏教婦人会は、親鸞聖人のみ教えに導かれて、すべての人びとの幸せを願われる阿弥陀如来のお心をいただき、自他ともに心豊かに生きることでできる社会をめざし、ともに歩みを進める女性のための会です。

今年度総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止し、書面評決いたします。

審議事項につきましては、役員会で審議の上、後日「総会資料」と「書面評決書」を各会員様宛に送付いたします。

「総会資料」をご清覧いただき、「書面評決書」にご署名、各議案への賛否をご記入いただき、期日までに提出ください。

議案の可決につきましては、ご提出いただいた「書面評決書」のうち、賛成が過半数を超えた場合に可決とさせていただきます。

毎月28日、昼2時OPEN！ふっふかフィー。



### 浄土和讃に聞く

28

◆阿弥陀仏の御名をきき  
歡喜讚仰せしむれば  
功德の宝を具足して  
一念大利無上なり

『浄土和讃』（註釈版561頁）

親鸞聖人は「歡喜」について「歡は身をよるこばしむるをいふなり。喜はこころをよるこばしむるをいふなり」と心身の喜びを表していると、この和讃の古写本でご左訓されています。また「一念多念証文」では「得べきことを得てんずと、かねて先よりよろこぶこころなり」と言われ、いつの日かこの世の縁尽きたとき、かならず阿弥陀仏の浄土にたどり着き、この上なく優れた利益を得るのであろうと、今から喜ぶことであると示されました。この仏恩に対する報謝の思いから、お念仏を申すことが「讚仰」であると述べられています。

身も心も打ち震えんばかりに喜んだのは、他でもない親鸞聖人ご自身だったのです。二〇年に及ぶ比叡山での厳しい修行でさえも、聖人の心に平穩をもたらしませんでした。それどころか、心の内より湧き起る愛欲の思ひは、大海の荒波のように聖人ご自身をのみ込まんばかりだったのです。生きる意味さえ見失いかけた時、吉水の法然上人と出遇われました。「ただ念仏して、弥陀にたすけられまいらすべし」という上人のお言葉をお聞きになったとき、どれほど優れた行を修しても、およそ悟りに至ることのできない愚鈍なるものを必ず救うと誓われた、阿弥陀仏の智慧と慈悲のはたらきが南无阿彌陀佛の名号であった。私は、すでに浄土往生が約束されていたのだと気づかれたのでした。

▼阿弥陀仏の名号を聞き信じ、喜んでほめたたえるものは大いなる功德を身にそなえ、浄土に往生してきとりを開くというこの上ない利益を得るのである。

西福寺は創建 400 年。  
元和6年(1620) ▶ 令和2年(2020)

